

# 営農情報



令和2年3月19日号  
 JAみねのぶ営農販売課  
 空知農業改良普及センター  
 TEL:0126-67-2334  
 FAX:0126-67-2803

融雪は順調に進んでいます！！

～ 各地区とも3月中に融雪期を迎える見込みです ～

令和2年度 融雪状況調査

cm

調査日	美唄市			月形町			普及センター本所平均		
	平年	R2	昨年	平年	R2	昨年	平年	R2	昨年
融雪期	4月6日	—	4月5日	4月12日	—	4月12日	4月6日	—	4月7日
3月10日	91	38	66	104	49	64	88	38	66
3月16日		10			31			19	
3月19日	66	(2)	25	85	(23)	48	66	(12)	43

## ○ 水田を乾かそう

( )内は推定値 -2.5 cm/日

滞水した水田はなかなか乾きません。

四隅など、凸凹のある部分は溝を掘って排水しましょう。

融雪剤を散布できなかった場合は耕起前のケイカル散布を検討しましょう。

又、耕起前にケイカルを散布する場合は 80～100kg/10a を目安に施用しましょう。

## ○ 育苗ハウスを乾かそう

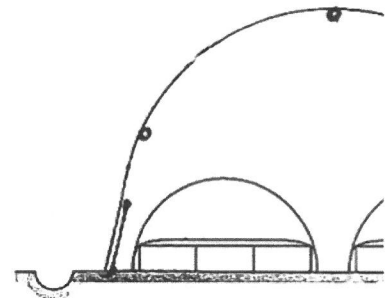
床土が乾かないと地温は上がりません。

乾きの遅いハウスでは、周囲に溝を掘って、

周辺からの融雪水を防ぎます。

溝に水が溜まっていたら排水効果を発揮しません。

排水路につなぎましょう。



溝 ← 大事

## ○ 種まき休日をつくろう

近年、成苗ポットの「ななつぼし」を中心に早期異常出穂が発生して収量や品質を下げています。

「育苗期間の高温」と「適期(3.6～4.0葉)に移植できず老化した苗」が主な発生要因です。

苗が3.6葉(は種後25日頃)になったら移植を開始し、4日以内(4.0葉まで)に植え終わると発生を抑制できます。

作付け面積が多い場合は「種まき休日」を設けて、リスクを減らしましょう。

～ 春近し、ち密な作業計画、事故防止 ～